

IMAP 利用時の申請について

1. 申請サイト (<https://mics.med.kobe-u.ac.jp/mail3/rcvstyle.html>) を開きます。
2. IMAP を利用したい med メールアカウントとパスワードを入力し[確認]をクリックします。

医学研究科・医学部メールシステム
Graduate School of Medicine / Faculty of Medicine Mail System

メールの受信方法等の確認・設定変更

このページでは医学研究科・医学部(med)メールの受信方法およびその他の機能の状況確認および設定変更が行えます。
このページでできること。

- POP受信の開始・停止・状況確認 (詳細はこちら)
- IMAP受信の開始・停止・状況確認 (詳細はこちら)
- WEBメールの利用開始・停止・状況確認 (2018年サービス開始版)
- Outbound Port 25 Blocking 対策の開始・停止・状況確認 (先にご契約されているプロバイダの情報をご確認ください。)

受信方法等の確認・変更を行いたいメールアドレス(拡張アカウントも可)を入力し、「確認」ボタンをクリックしてください。

確認

メールアドレス: @med.kobe-u.ac.jp

パスワード: 上記メールアドレスのパスワードを入力してください。

3. IMAP 受信・WEB メール・OP25B の「利用なし」のチェックボックスに✓を入れて、再度パスワードを入力し[上記の設定に変更する]をクリックします。

医学研究科・医学部メールシステム
Graduate School of Medicine / Faculty of Medicine Mail System

メールの受信方法等の確認・設定変更

現在の受信方法およびその他の機能の利用状況は以下の通りです。

POP受信	IMAP受信・WEBメール・OP25B	メールアドレス	転送設定
<input checked="" type="checkbox"/> 利用中	<input type="checkbox"/> 利用なし	caokxxx@med.kobe-u.ac.jp	設定なし

※OP25B: Outbound Port 25 Blocking対策
※IMAP受信とWEBメールサービスとOP25B利用は同時に有効・無効になります。
※転送設定の内容はこちらで確認できます。

受信方法等を変更する場合

変更する場合は、利用するサービスのチェックボックスをONに、利用しないサービスのチェックボックスをOFFにして、再度パスワードを入力してください。

※IMAPは試験提供中のため、現状ではIMAPを利用する場合でもPOPも引き続き有効にしておくことをお勧めします。

caokxxx@med.kobe-u.ac.jpのパスワード:

4. IMAP 受信・WEB メール・OP25B が「利用可」になっていれば変更完了です。

医学研究科・医学部メールシステム
Graduate School of Medicine / Faculty of Medicine Mail System

メールの受信方法等の確認・設定変更

以下の通り、設定が完了しました。

POP受信	IMAP受信・WEBメール・OP25B	メールアドレス	転送設定
<input checked="" type="checkbox"/> 利用可	<input checked="" type="checkbox"/> 利用可	caokxxx@med.kobe-u.ac.jp	設定なし

※IMAP受信・WEBメールではメールはサーバ上に保存されますが、一定期間を経過したメールは削除されるようになる予定です。ご注意ください。メールの保護方法などの詳細については[こちら](#)をご覧ください。

- メールソフトの設定方法は[こちら](#)
- WEBメールの利用は[こちら](#)

[最初の画面に戻る](#)

■ Q&A

受信方法をIMAPに切り替えるとPOP受信はできなくなるのでしょうか？

⇒IMAPの利用開始申請画面で「POP」と「IMAP」の利用をそれぞれのサービスごとに有効・無効にできますので、両方利用できるように申請を行えばPOPとIMAPの併用は可能です。

受信方法をIMAPに切り替えると過去のメールは消えてしまいませんか？

⇒POPサーバとIMAPサーバは異なりますので、従来のPOPサーバからメールが消えてしまうことはありません。

今までの受信メールを維持したままIMAPに切り替えはできますか？

⇒IMAPサーバ上のメールは空の状態からのサービス開始となりますが、クライアント端末(メールソフト)上で過去の(POPで受信した)メールをIMAP受信用のメールボックスにコピーすれば、それらのメールがIMAPサーバ上と同期(アップロード)され、過去のメールも含めて複数台の端末での同期が可能になります。